

南相馬ブログ新聞

インターネット上のブログ(日記の一種:掲載許可済み)等からの転載です。執筆者は南相馬市関係の方(滞在の方・避難された方等)が主体です。**内容は個人の意見であり公のものではありませんがそれぞれの立場での本音が書かれています。**同じ被災者・市民同士の生の意見として参考にしていただければ幸いです。

編集・発行 NPO ながおか生活情報交流ねっと soiga01@gmail.com、
新聞 PDF 置場 <http://www45.atwiki.jp/soiga/pages/137.html>

戻ってきました 東北の関西人

被災者と被災地で働く全ての人々がまた普通の生活に戻れますように。 2011-11-23

<http://ameblo.jp/morimarion/entry-11087031028.html>

南相馬市の自宅に一時帰宅しています

一番喜んでるのはマルス

覚えてるの? って思うくらいテンション

庭や家の中、ひばりが原に夜の森公園をおうおう言いながら走り回っています

その姿を見るとやっぱり田舎に暮らしたくなります

犬を一番に考えて引越するのもアリだよなって

夫婦で話していたりします

ここに帰ってくるのが一番なのかも知れど

それは事実上無理なこともあるので

京都の田舎の物件を探し回ることになると思います

マルスのキラキラした瞳を見ると

それも苦じゃないですね

#####

南相馬市から11月21日夜 サイヤ社長のブログ

福島県南相馬市で青果食品惣菜スーパー「Saiya」を営んでいます。新鮮な話題をお届け! 2011-11-21 19:17:35

<http://blog.goo.ne.jp/shigeki2121/e/1094ee0378a2fd55dd60c22189f173a8>

『帰って来いよ』

ここ南相馬市に住んでいるものとしては、心の中では(みんな

帰って来いよ)と言いたいです。でも言えません、安全か、安心かと言われれば絶対そうとは言えませんから、サイヤの裏の合同庁舎で計測している放射線量今日は0、43マイクロシーベルトでしたが、最近0、41から0、43ぐらいでずーっとこれ以上は下がる様子がありません。ということはそのまま数年はこの放射線量の中で生活しなくてはならないようですね。これでは政府の言っている年間1ミリシーベルト以下にはなりません、30年たって半減でも0、20、これから除染事業が始まるようですが、どこまで下がってくれるのか、期待していいもののやら複雑ですね。

今日、サイヤの隣のA&S福島に食品の放射能検査機が入ってきました。さっそくサイヤで販売している野菜(市場の出荷時放射能検査ではNDの野菜)を検査してみました。30分の計測で15ベクレルの検知がありました。セシウム134が7、137が8合計15ベクレルでした。市場に出荷している野菜の検査では20ベクレル以下は検知出来ないようです、だからNDになっているようですね。いずれにしても50ベクレル以下ですからとりあえずは問題はなさそうです、これからしばらくは検査の練習をかねていろいろな、少し怪しいようなものを中心に検査して見たいと思いますが、販売しているものは安全を第一に考えて販売していきます。

#####

南相馬市から11月25日夜

2011-11-25 19:27:34

<http://blog.goo.ne.jp/shigeki2121/e/1d2db545f837a0aa2694cebacef5fe50>

今日は、寒かったです。サイヤのフトコロも寒くなっていくようです。消費税納税猶予と言う事でしたが、いよいよ支払をしなければなりません、社会保険料、納税猶予でした、払わないとどんどん溜まっていきます、源泉税、納税猶予でした、これも払わなくてはなりません、納税猶予? いずれは払わなくても良くなるの? 勘違いをしやすいですよ、社会保険料は銀行引き落としになっているものと思っていたら、納税猶予の為に引き落としではなかったようでした。震災ボケでうっかりしていると、後で大変な目にあいそうです。

震災の(原発災害)影響はこれからが本番のようです。東電からの補償金や義援金などは、所得として納税義務が発生しそうです。優柔不断な民主党政権ではどうなるのかがわかりませんから、自己防衛をしていかなくては危なくていけません。先のことが見えない、感じられない状況では不安ばかりが先行してしまいますよね。夏ころまではみなさん買い物で、ちょ

つと良いもの、高額なもの、を買う傾向がありました、そのおかげで客単価が高かったですが、ここにきて下がってきました、財布のひもが固くなりつつあるようですね。

南相馬市から11月27日日朝 2011-11-27 05:16:08
<http://blog.goo.ne.jp/shigeki2121/e/3cea29acaa766efd56a6875e15f67b83>
『福島のお米』

福島の大波地区?どこだか知りませんでした。福島県民でさえ知らない人がいますから、他県の人たちはなおさら場所は特定できないでしょうね、そうすると福島のお米は全部危険という事になってしまうようです。最近、放射線量の検査表が変わりつつあるようです。検出されずNDという表示からND<5,3 ND<7.5 などという表示になった検査表が出てきました。どうなのでしょう、消費者のみなさんにとって、NDだけの方がいいのか、NDだけど 5,3 ベクレルはあります、と表示した方がいいのか?入っているのにND?NDだけど微量でも入っているのは気持ち悪いのか、福島の野菜だけ表示するだけでいいのか?だんだん難しくなっていくようです。

特定避難勧奨地点が追加されました、鹿島区じさはら2世帯、原町区大原11世帯、高倉2世帯馬場7世帯22世帯が追加になりました。避難区域のうちには調査に入ってこれないから調査が不十分だったわけです、解除されてから調査に入って来れてだんだん危険な所がわかってきたようですが、なんだか逆のような気がしますが、本当に安全な場所と危険な場所を調査報告してほしいものです。

#####

ポニーとふれあうこどもたち

ゆっ太郎 (2011.11.22 11:00)
相双ゆたどさ ゆったりがどっさり。～ふくしま相双～

<http://yumesoso.jp/yutadosa/archives/4225.html>

緊急時避難準備区域指定が解除されて1ヶ月。30km 圏外の区域指定がなかった地区の方々からの協力をいただき臨時保育園を開園していた、南相馬市原町区の3つの保育園。

緊急時避難指定が解除される前から園の再開のために園長先生、副園長先生、先生方と専門チームの方々、ボランティア、保護者が独自の除染を進め、それぞれの園舎での保育を再開しました。



【よつば保育園】:ヨシユキ副園長 よつば青雲ブログ(URL:
<http://yotsuba-ho.seesaa.net/>)

【相双ゆたどさ】: 南相馬鹿島区で保育園再開(2011.5.10:掲載)
<http://yumesoso.jp/yutadosa/archives/2913.html>

沖縄・石垣島から”絆”の贈りもの(2011.5.14:掲載)

<http://yumesoso.jp/yutadosa/archives/2958.html>

南相馬のこどもたちへ楽しいイベントのプレゼント
(2011.5.26:掲載)

<http://yumesoso.jp/yutadosa/archives/3068.html>

除染(2011.8.25:掲載)

<http://yumesoso.jp/yutadosa/archives/3700.html>

こどもたちの夏祭り(2011.08.26:掲載)

<http://yumesoso.jp/yutadosa/archives/3715.html>

南相馬市原町区で幼稚園・保育園が再開(2011.10.14:掲載)

<http://yumesoso.jp/yutadosa/archives/3966.html>

「一度の除染では完全ではない」と、よつば保育園のヨシユキ副園長先生はサポートしてくれている専門チームの方々と何度も除染作業を繰り返して実施されています。実施の度に線量は確実に低くなりますがそれでも園のこどもたちを長い時間園庭で遊ばせることはできません。

11月の秋空が爽やかに晴れたいちにち。

こどもたちに笑顔届けたいと財団法人 ハーモニイセンターが運営する、相馬ポニー牧場からポニーとふれあう、体験乗馬のプレゼントが届きました。



【相馬ポニー牧場】(URL:<http://soma.pony-harmony.com/>)

【財団法人 ハーモニイセンター】(URL:
<http://www.pony-harmony.com/>)



ポニーとふれあう子どもたちの笑顔を見守り園庭をポニーに乗って1周する子に手を振るヨシユキ副園長。この瞬間のためのテングロンハットを被り子どもたちへ乗馬を披露します。



ポニーとのふれあいを楽しんだ子どもたち。ポニーを連れてきてくれた、相馬ポニー牧場の原田牧場長、中島さんハープリンガーのノーマン(20歳)、ミニチュアポニーのサッコ(8歳)へ「ありがとう」のあいさつと、お礼のてづくりカードを贈ります。

#####

第32回八王子いちょう祭りに参加しました

「つながろう！八王子で！」2011年11月20日 23:30

福島県から避難されている都内避難者向けの集いを行なっております。

<http://blog.livedoor.jp/tsunahachi/archives/825205.html>

11月19日と20日に八王子で行われた第32回八王子いちょう祭りに参加しました。

場所は長房市民センター前の河川敷です。



↑代表の佐藤が来場者に説明
奥では相馬市出身の人による現地の様子に聞き入る人



↑3月12日に撮影された小高区の津波被害の写真を見て言葉を決する人々。質問も多く答えている。



「福島を正しく理解して、正しく支援、正しく怒りを」をモットーに福島でも八王子と同じ線量である会津若松の観光 PR をしました。

お米も畑、田んぼ単位で行なっている調査の話や現地の新聞を見る人からは「東京の新聞より詳しくてびっくりした」との

声も



当日は福島から避難されてるご親戚の方を受け入れてる方もご来場されました。



会津若松の観光パンフレットのほか、避難所の様子を伝える絆新聞の配布、南相馬のこどもたちの様子を伝えるめぐりあいの配布なども行いました。

#####

仮設校舎で授業開始 南相馬市 写真で見る東日本大震災

<http://www.city.minamisoma.lg.jp/sinsai/2011-11/kasetsu-k>

[osha.jsp](http://www.city.minamisoma.lg.jp/sinsai/2011-11/kasetsu-k) 【2011年11月21日】

鹿島区の鹿島小と鹿島中に建設された仮設校舎での授業が始まりました。鹿島小の仮設校舎には小高区の福浦小と小高、鹿島中の仮設校舎には原町区の石神一小と石神中の児童や生徒が登校しました。

学校再開から約7か月が経過し、ようやく学習環境がほぼ通常の状態に整いました。

▲真野小学校の教室



▲福浦小の全校集会

▲小高中学校の教室



▲仮設校舎での授業スタート！

復興と除染の計画を示す

<http://www.city.minamisoma.lg.jp/sinsai/2011-11/setsumeijsp>

【2011年11月23日】

復興計画と除染計画の市民説明会を鹿島区の万葉ふれあいセンターで開催し、今年度から平成 32 年度までの今後 10 年に及ぶ計画を説明しました。説明会は昼夜 2 回行われ、市民と市側合わせて約 70 人が出席し、「市民の健康データを管理してほしい」「防潮堤が 7.2m で大丈夫か」などの意見が寄せられました。

29・30 日には原町区の道の駅「南相馬」でも開催します。



▲桜井市長があいさつ



▲理解を深める説明会



▲担当者による説明



▲意見を述べる市民



▲鹿島小に建設された仮設校舎 ▲1階は中学生、2階は小学生

